

経済産業省・AMED（国立研究開発法人日本医療研究開発機構）

＜ロボット介護機器開発等推進事業＞

認知症対応型AI・見守りロボットを実世界へ～

「介護現場で人間を含むデジタルツイン」の構築を目指す研究開発

# R6年度・成果報告会



ゲオム株式会社



### ゲオム株式会社

代表取締役

#### AIでBPSDを予測し予防ケアを

- ✓AMEDからの委託開発で完成したAI
- ✓認知症のBPSDをAIで予測しケア方法を導出
  - ✓予測精度は80%以上
  - ✓介護施設などに展開予定



### 株式会社グリスタ

株主・代理店

#### 健康寿命を10年伸ばす遺伝子分析

- ✓日本唯一の業務用遺伝子分析サービス
- ✓病気ではなく健康・美・ボディメイクに特化
- ✓ODMで既存事業のエビデンス強化が可能
- ✓業界唯一のレジリエンスジャパン協議委員



### WWCAM Corp.

Executive Adviser

#### 人口ボーナスを成長機会に

- ✓フィリピンでの土地開発事業
  - ✓国家事業4PHへ参入
  - ✓日本企業へ事業機会の提供
- ✓政府が保証する買取制度を活用



日本の金融庁認可

### SWISS BRIDGE CAPITAL

Introducer

#### 究極の資産防衛を

- ✓スイス銀行で唯一の金融庁認可 (License No.:3266)
- ✓大事な資産を次世代に継承する
- ✓資産\$3mil以上のコンシェルジュサービス

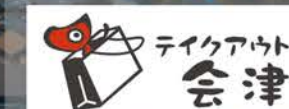


### 会津物語

Adviser

#### 会津を盛り上げる会津好きの集まり

- ✓会津の繁栄をもう一度
  - ✓2024年10月開始
- ✓フォロワー1万人計画を実践中
- ✓次の展開も計画中



### 会津若松市公認団体 テイクアウト会津

発起人

#### 究極の会津飯を紹介

- ✓コロナ禍で日本のどの地方にも先駆けて  
テイクアウトポータルをボランティアで立ち上げ
- ✓体験型の店舗・メニュー紹介に特化
- ✓地方の食文化を未来に繋いで行きたい



# 目次

- 01 開発の目的 (WHY)
- 02 期待される効果 (WHAT)
- 03 DeCaAIとLOVOTの連携 (HOW)
- 04 社会実装に向けて (WHEN)
- 05 開発進捗
- 06 今後の課題と取り組み

## 介護ロボットの3分類

コミュニケーション型

自律支援型

介護支援型

コミュニケーションがとれる介護ロボット。触れ合うことで高齢者の孤独感を軽減したり、認知症予防効果が期待できます。生活に刺激ができたり、癒しになったりもします。



＜本研究開発の目指すところ＞

BPSDを予測し適切なケア方法を導出する  
日本初のコミュニケーション型ロボットとして  
介護負担の軽減に役立てようとしています

### 社会課題① 人材不足

老老介護・認認介護が社会問題課題している中、2025年問題がいよいよ顕在化する。介護する側の人を大幅に増やせない一方で、介護負担が増えることが予想される。**ロボットとの共存により、人材不足を補う効果が期待される。**

### 社会課題② 介護負担

介護施設での介護負担のみならず、働きながら介護をする「ビジネスケアラー」が増えている。経済損失は2030年に年間で9兆円に達すると予想される。**ロボットとAIを活用しBPSDを予防することで、介護負担の軽減が期待される。**

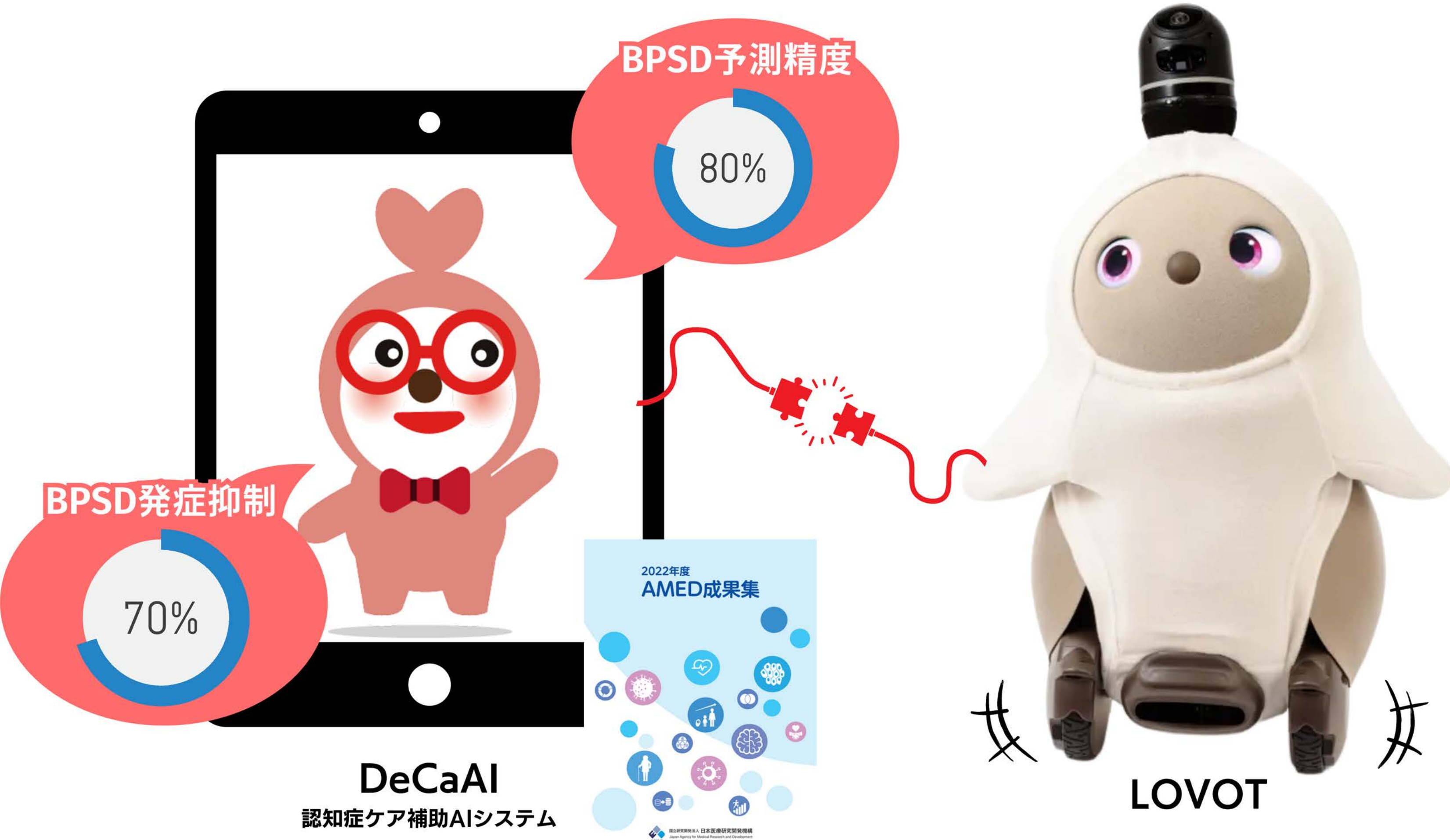
### 社会課題③ 介護記録

現在、介護記録の多くは十分活用できているとは言い切れない。音声による介護記録の取得をリアルタイムで実施し、かつ、**F-SOAIP（下図参照）に自動分割して保存することで、パーソナルAIとしてさらなるデータの利活用と介護負担軽減が期待される。**

### 社会課題④ ネグレクト

介護の現場では、BPSDを理解できず場当たりの対応を行うことでネグレクトが起きている。**BPSDを理解し予防的ケアを実践することで、介護におけるネグレクトの発生を抑え、認知症基本法に則った社会と働きやすい環境の実現が期待される。**





## DeCaAI

認知症ケア補助AIシステム



**BPSD予測通知**

**状況登録  
(F-SOAIP自動分割)**

トランシーバー機能

**バイタル・食事・排泄記録**

**服薬記録**

BPSDケア評価入力

IoTセンサーデータ確認

医療・検査記録

介護記録タップ入力

BPSD25Q

ShortQOL-D

Barthel Index

4DAS

集計グラフ

会話のできないLOVOTを  
認知症対応型LOVOTへ



LOVOT

- ✓ 研究開発2023年度～2025年度
- ✓ 社会実装：2026年度～

人間とAI+ロボットの  
共生による見守りが実現



LOVOT

経済産業省・AMED（国立研究開発法人日本医療研究開発機構）

＜ロボット介護機器開発等推進事業＞

認知症対応型AI・見守りロボットを実世界へ～

「介護現場で人間を含むデジタルツイン」の構築を目指す研究開発

2024年度  
開発成果動画



ゲオム株式会社



開発中の動画をご覧いただくことができます

大項目	内容
プロモーション	<ul style="list-style-type: none"><li>• 本研究開発終了後の成果発表</li><li>• 大阪万博への出展公募</li><li>• 大手メディアを活用した露出</li><li>• 提携先介護施設へのテスト導入 など</li></ul>
機能	<ul style="list-style-type: none"><li>• 定量的な効果算定（負担軽減など）</li><li>• 機能の取捨選択（ケーススタディ）</li></ul>
販売環境整備	<ul style="list-style-type: none"><li>• 介護施設・在宅での使用条件、使用環境の定義</li><li>• 販売価格の協議</li><li>• 販売チャネルの拡大 など</li></ul>
国際展開	<ul style="list-style-type: none"><li>• 海外への展開</li><li>• 提携やライセンス提供 など</li></ul>
介護事業者への周知	<ul style="list-style-type: none"><li>• 対処から予防へ、業務設計の切り替え（働き方改革）</li></ul>

# Thanks, Contact Us

✉ [k.yazawa@geom-hd.com](mailto:k.yazawa@geom-hd.com)

👤 ゲオム株式会社 | 代表取締役 矢沢一真